

地方行政サービス改革の取組状況等(平成30年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
372056	香川県	観音寺市	都市 II-O

(1)民間委託		【参考】		
直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	類似団体委託率	全国(市区町村)委託率	
	本庁舎の清掃	100.0%	99.7%	
	本庁舎の夜間警備	100.0%	98.6%	
	案内・受付	100.0%	91.2%	
	電話交換	100.0%	94.2%	
	公用車運転	75.0%	88.1%	
	し尿収集	100.0%	97.9%	
	一般ごみ収集	100.0%	96.9%	
	学校給食(調理)	88.2%	68.3%	
	学校給食(運搬)	100.0%	91.2%	
	学校用務員事務	○ 当分の間は直営を維持する。	18.8%	35.1%
	水道メーター検針	93.3%	99.1%	
	道路維持補修・清掃等	93.8%	96.9%	
	ホームヘルパー派遣	100.0%	98.8%	
	在宅配食サービス	100.0%	99.9%	
	情報処理・庁内情報システム維持	100.0%	99.5%	
	ホームページ作成・運営	100.0%	97.7%	
	調査・集計	91.7%	98.2%	

※平成30年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入		【参考】						
公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体委託率	全国(市区町村)委託率	
体育館	4	1	25.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	2	費用対効果が見込まれないため、当分の間直営を維持する。	51.8%	39.2%
競技場(野球場、フリスポート等)	7	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	6		59.9%	46.9%
プール	1	1	100.0%		0		62.5%	49.1%
海水浴場	0	0			0		0.0%	13.2%
宿泊体養施設(ホテル、宿泊施設等)	1	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	1	費用対効果が見込まれないため、当分の間直営を維持する。	82.4%	87.8%
休養施設(公園広場、遊・山の堂等)	1	1	100.0%		0		100.0%	76.3%
キャンプ場等	4	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	0		40.6%	58.7%
産業情報提供施設	0	0			0		91.7%	74.1%
展示場施設、見本市施設	1	1	100.0%		0		100.0%	63.6%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	48.5%
大規模公園	1	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	1	費用対効果が見込まれないため、当分の間直営を維持する。	28.1%	41.7%
公営住宅	21	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	0		0.0%	13.8%
駐車場	1	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	0		21.4%	38.0%
大規模霊園、斎場等	2	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	1	費用対効果が見込まれないため、当分の間直営を維持する。	13.8%	22.0%
図書館	3	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	3	費用対効果が見込まれないため、当分の間直営を維持する。	10.6%	18.4%
博物館(博物館、資料館、展示館等)	4	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	2	費用対効果が見込まれないため、当分の間直営を維持する。	23.2%	28.0%
公民館、市民会館	19	1	5.3%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	14	費用対効果が見込まれないため、当分の間直営を維持する。	21.8%	22.2%
文化会館	0	0			0		40.6%	51.1%
合宿所、研修所等(青少年の集いを主として)	0	0			0		28.8%	48.2%
特別養護老人ホーム	0	0			0		0.0%	74.2%
介護支援センター	0	0			0		9.1%	50.5%
福祉・保健センター	8	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	2	費用対効果が見込まれないため、当分の間直営を維持する。	23.5%	53.6%
児童クラブ、学童館等	10	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれるため。	10	費用対効果が見込まれないため、当分の間直営を維持する。	19.4%	22.7%

(3)窓口業務

総合窓口の設置
 設置状況 設置予定無し 設置済み → 予定時期

窓口業務の民間委託
 委託状況 委託予定無し 委託済み

BPRの手法を用いた業務分析
 取組状況 → 業務改革効果

【参考】類似団体 全国(市区町村)
 設置率 委託率 実施率 委託率
 17.6% 29.4% 11.9% 22.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況 委託状況 委託予定無し 委託済み

対象部局
 首長部局 企業局 教育委員会 その他 給与 旅費 福利厚生 財務会計

対象業務
 施設管理 庶務 総務 秘書 文書管理 印刷 事務用品 備品管理 倉庫管理 車両管理 警備 清掃 緑地管理 公園管理 施設管理 設備管理 安全管理 防災 危機管理 広報 情報管理 システム管理 施設管理 設備管理 安全管理 防災 危機管理 広報 情報管理 システム管理

【参考】類似団体 全国(市区町村)
 実施率 委託率 実施率 委託率
 27.2% 2.8%

※実施予定無し及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
 (人口が万人未満の団体は回答不要)

BPRの手法を用いた業務分析
 取組状況 → 業務改革効果

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済 実施予定 検討中 未実施

類型
 自治体クラウド 単独クラウド

実施時期

自治体クラウドへの移行時期

【参考】実施率(類似団体)
 自治体クラウド 単独クラウド
 17.6% 41.2%

全国
 自治体クラウド 単独クラウド
 23.6% 38.3%

検討状況
 将来的にクラウド化できるようなシステムサービスの統合・整理を進めているところはあるが、費用対効果等の課題があるため、クラウド化に対する具体的な予定は決まっていない。
 実施しない理由

(6)公共施設等総合管理計画

策定済 策定予定 策定予定時期

【参考】類似団体 全国(市区町村)
 策定割合 策定割合
 100.0% 99.6%

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)
 作成済 作成予定 作成完了予定年度

【参考】類似団体 全国(市区町村)
 作成割合 作成割合
 82.4% 82.8%

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。
 (注2)「作成済」の※印は、平成29年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により平成30年度中に財務書類の作成を行う団体